

会社の概要

商号	呉羽化学工業株式会社
本店	東京都中央区日本橋堀留町一丁目9番11号
設立	昭和19年6月21日
資本金	12,460,209,133円
支店	大阪支店
営業所	名古屋営業所、福岡営業所、札幌営業所、 仙台営業所、いわき営業所(福島県いわき市)
工場	錦工場(福島県いわき市)
研究所	生物医学研究所(東京都新宿区) 錦総合研究所(福島県いわき市) 樹脂加工技術センター(茨城県新治郡) 食品研究所(茨城県新治郡)
ホームページ	http://www.kureha.co.jp/

株主メモ


決算期	3月31日
定時株主総会	6月
利益配当金支払 株主確定日	3月31日
中間配当金を支払う 場合の株主確定日	9月30日
公告掲載新聞名	日本経済新聞
名義書換代理人	東京都千代田区丸の内一丁目5番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目5番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
(郵便物送付先 電話お問い合せ先)	〒135-8722 東京都江東区佐賀一丁目17番7号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話(03)3642-4004(大代表)
同取次所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほアセット信託銀行株式会社 本店および全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店

決算公告のホームページのご案内

なお、当社の決算公告は、貸借対照表および損益計算書を当社のホームページ(<http://www.kureha.co.jp/>)に掲載しておりますので、こちらでもご覧いただけます。

第90期 中間事業報告書

平成14年4月1日から平成14年9月30日まで

 呉羽化学工業株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社第90期上半期(平成14年4月1日より平成14年9月30日まで)の中間事業報告書をお届けするにあたりご挨拶申し上げます。

当上半期のわが国経済は、年初はアジアを中心とした海外需要の回復による輸出増で生産も増加し景気回復の兆しがみられましたが、その後の米国経済の減速に加え、株価の低下、不良債権問題等の先行きの不安により、国内における設備投資や個人消費等は依然低迷し、景気の底ばい状況を脱することはできませんでした。

化学工業におきましても、IT関連素材の需要の拡大はありましたが、価格の下落傾向が続く中で、原材料価格の上昇により事業環境の好転には至っておりません。

当社はこのような状況のもとで、PPS樹脂、ふっ化ビニリデン樹脂等、機能樹脂の半導体等電子・電機素材用途および医・農薬分野等、付加価値の高い製品の拡販に努めましたが、基礎化学品事業分野の市況の低迷、原材料価格の上昇、コンシューマー・グッズ事業分野におけるデフレ圧力の影響による市場価格の低下により、売上高は386億2千2百万円、経常利益は13億9千8百万円となり、前年同期に比べ、売上高では22億8千1百万円の減収、経常利益は1億9千8百万円の減益となりました。

この結果、中間利益は8億5千8百万円となりましたが、保有株式の評価減および連結子会社再建に伴う特別損失を計上した前中間期に比べ8億1千9百万円の増益となりました。

なお、中間配当につきましては、当初予定のとおり見送らせていただくことといたしました。株主の皆様には誠に申し訳なく存じますが、何とぞご了承賜りますようお願い申し上げます。

今後のわが国の経済見通しにつきましては、引き続き不透明な状況の中で経済政策の混乱により更に景気回復の遅れが懸念されます。

このような環境下で、当社といたしましては、昨年度を初年度とする3か年中期経営計画に基づき、平成14年度の重点施策である「スピードとコストを意識した研究開発の推進、基幹業務統合パッケージ(ERP)の定着と活用、連結経営の強化、国内製造コスト競争力の強化、環境・安全への積極的な対応の着実な遂行、を通じて当初の年間利益目標を達成すべく更なる努力を重ねて参ります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成14年12月

取締役社長 天野 宏

営業の概況

機能製品部門

PPS樹脂、ふっ化ビニリデン樹脂は、半導体等電子・電機素材用途の需要の回復により前年同期を大幅に上回る売上げ、営業利益を達成いたしました。炭素製品のうち、球状活性炭については引き続き輸出の好調により売上げは増加いたしました。熱処理炉用断熱材用途の炭素繊維は需要の低迷に加え、価格の低下により採算は悪化いたしました。

MBS系耐衝撃強化剤、アクリル系耐衝撃強化剤の売上げは、積極的な拡販により増加いたしました。この結果、機能製品部門の売上高は93億2千9百万円となり、前年同期に比べ、7億2千8百万円の増収となり、営業利益も前年同期に比べ7億5千2百万円の増加となりました。

化学製品部門

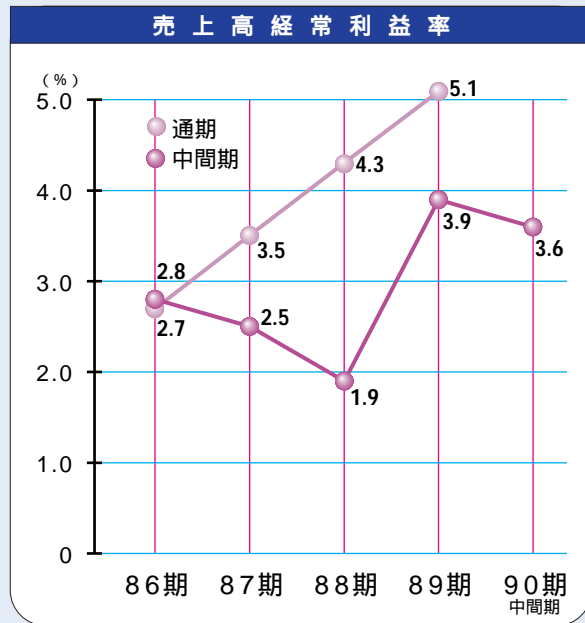
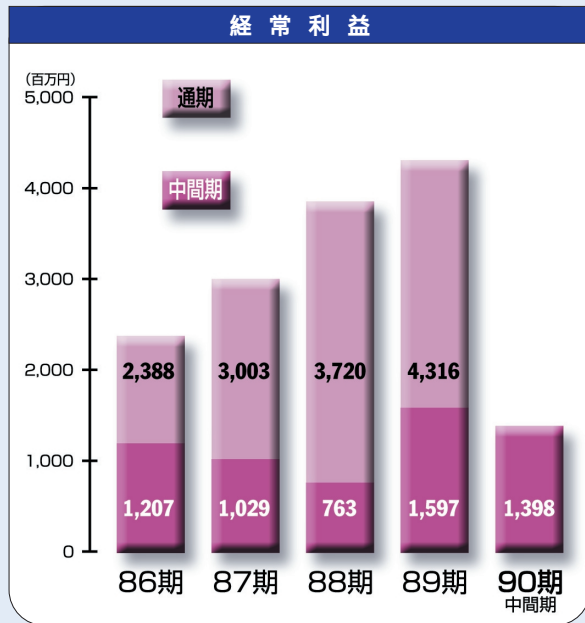
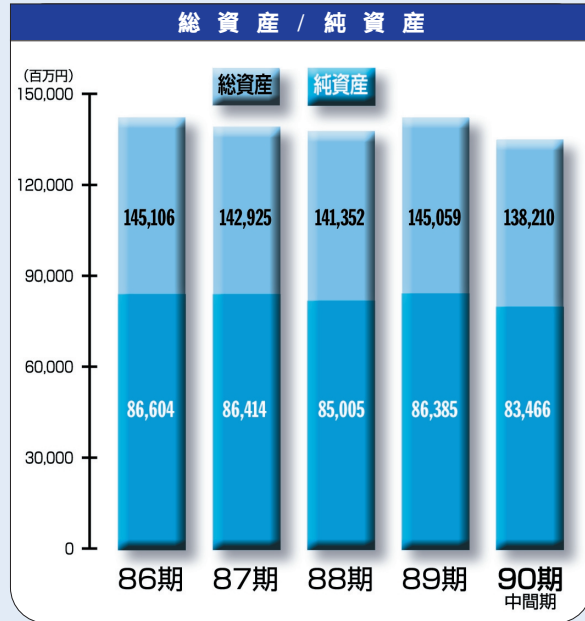
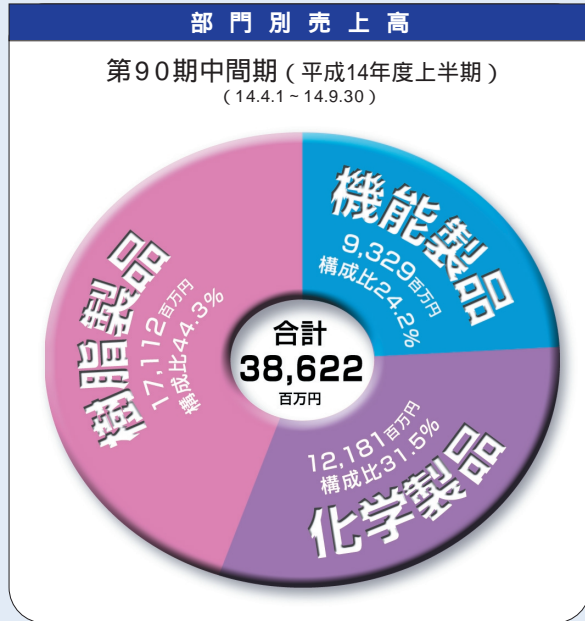
塩化ビニル樹脂は、前期に引き続き市況の悪化に加え原料モノマー価格の上昇により、採算は大幅に悪化いたしました。か性ソーダ、塩化物等の工業薬品分野は、前年度に引き続き採算を重視した販売を行いました。原材料価格の上昇の販売価格への転嫁が市況の低迷により遅れ、採算は悪化いたしました。医・農薬分野では、慢性腎不全用剤「クレメジン」

は好調に推移し、売上げ、営業利益ともに前年同期に比べ増加いたしました。イモチ病用農薬「ラブサイド」は、輸出の不振により売上げは減少いたしました。この結果、化学製品部門の売上高は121億8千1百万円となり、前年同期に比べ、16億7千2百万円の減少となり、営業利益も前年同期に比べ10億9千4百万円の減少となりました。

樹脂製品部門

国内においては、塩化ビニリデンフィルム、熱収縮多層フィルム、非収縮多層フィルムのフィルム類および多層ボトル等の業務用食品包装材の売上げは横ばいに推移いたしました。新規開発製品「ベセラ」(ハイバリアーラミネート基材)の売上げは、好調に推移いたしました。コンシューマー・グッズ分野では、家庭用食品包装材「NEW クレラップ」は、ほぼ前年度並みの売上数量でしたがデフレ圧力による販売価格の低下により

売上げ、営業利益ともに減少いたしました。輸出につきましては、塩化ビニリデンコンパウンドの中国市場での競争激化により売上数量が減少するとともに販売価格も低下し、売上げ、営業利益ともに減少いたしました。この結果、樹脂製品部門の売上高は171億1千2百万円となり、前年同期に比べ、13億3千7百万円の減少となり、営業利益も前年同期に比べ1億3千6百万円の減少となりました。



取締役および監査役（平成14年9月30日現在）

取締役社長 (代表取締役)	天野 宏	取締役	甲藤卓之
専務取締役 (代表取締役)	田中 宏	取締役	岡本恒夫
専務取締役 (代表取締役)	加治久継	取締役	藤井雅彦
常務取締役 (代表取締役)	國分可和	取締役	鈴木直哉
常務取締役 (代表取締役)	内山正樹	取締役	萩野弘二
常務取締役	鶴泉隆治	監査役(常勤)	高岡龍一
取締役	富澤藤利	監査役(常勤)	藤原一作
取締役	平松義行	監査役	木村和俊
取締役	舟木竹知	監査役	漆原末男

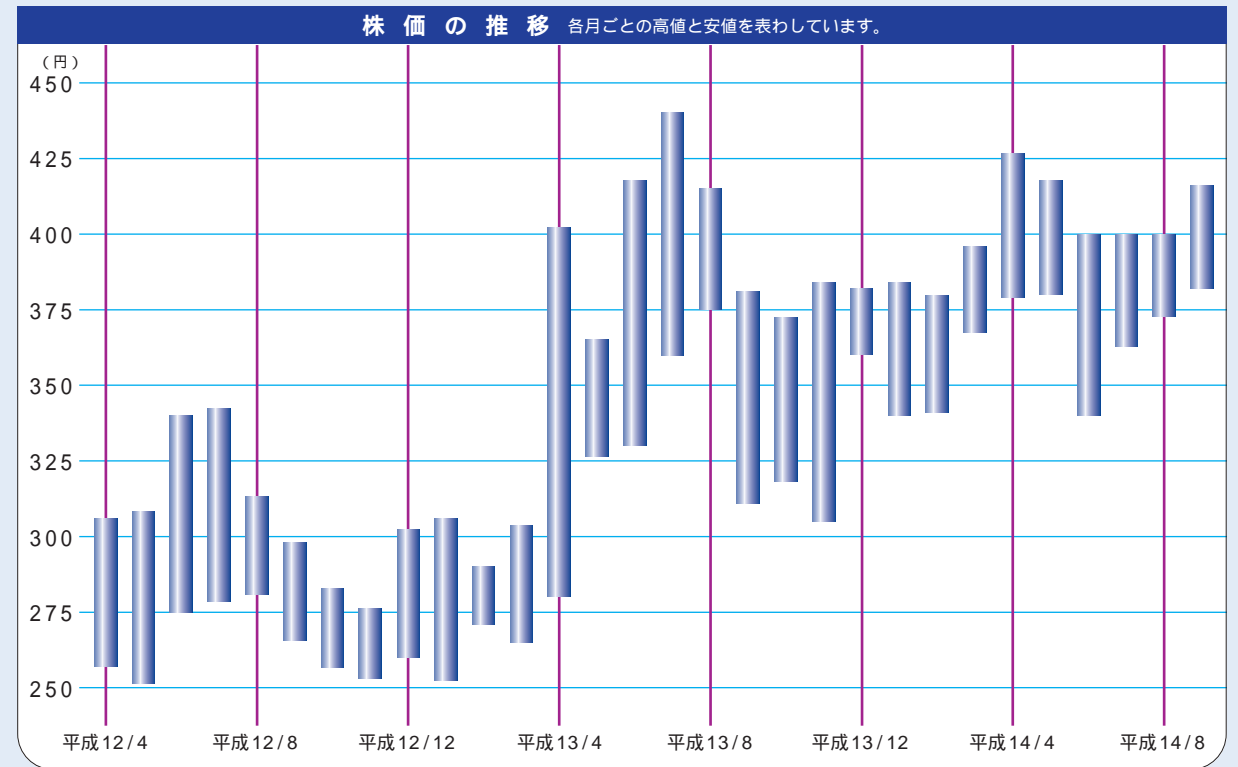
株式の状況（平成14年9月30日現在）

会社が発行する株式の総数
621,000,000株

発行済株式の総数
202,601,909株

(注)商法第210条(定時総会決議による自己株式の取得)により、10月31日までに2,172千株の自己株式を取得いたしました。

株主数 26,199名



連結貸借対照表および連結損益計算書

貸借対照表 (平成14年9月30日現在)

資産の部		金額(百万円)
科目		
流動資産	現金預金	5,487
	受取手形・売掛金	37,305
	棚卸資産	22,823
	繰延税金資産	916
	その他	2,819
流動資産計		69,353
固定資産	有形固定資産	
	建物及び構築物	26,308
	機械装置及び運搬具	24,371
	土地	14,551
	その他	5,471
	有形固定資産計	70,702
	無形固定資産	2,366
投資その他の資産	投資その他の資産	
	投資有価証券	27,436
	その他	9,309
	投資その他の資産計	36,746
固定資産計		109,815
資産合計		179,169

負債の部		金額(百万円)
科目		
流動負債	支払手形・買掛金	17,698
	短期借入金	38,631
	未払費用	3,535
	与引当金	1,376
	その他	7,343
流動負債計		68,583
固定負債	長期借入金	17,021
	長期繰延税金負債	1,672
	その他	4,155
固定負債計		22,848
負債合計		91,432
少数株主持分		1,912
資本の部		
資本	12,460	
本剰余金	9,705	
利益剰余金	63,033	
その他有価証券評価差額金	3,278	
為替換算調整勘定	631	
自己株式	2,023	
資本合計		85,823
負債・少数株主持分・資本合計		179,169

損益計算書 (平成14年4月1日から平成14年9月30日まで)

科目	金額(百万円)
売上高	62,420
売上原価	47,035
売上総利益	15,385
販売費及び一般管理費	13,159
営業利益	2,225
営業外収益	528
営業外費用	960
経常利益	1,793
特別損失	844
特別損	560
税金等調整前中間純利益	2,077
法人税、住民税及び事業税	656
法人税等調整額	311
少数株主利益(減算)	144
中間純利益	966

主な連結対象会社

呉羽運輸(株)	連結子会社.....38社
呉羽テクノエンジニア(株)	持分法適用会社.....2社
クレハ建設(株)	関連会社で持分法
呉羽環境(株)	非適用会社...2社
錦商事(株)	非連結子会社で持分法
呉羽プラスチック(株)	非適用会社...1社
呉羽合繊(株)	
加古川プラスチック(株)	
クレハロン・インダストリーB.V.	
クレハ・ケミカルズ(シンガポール)Pte.Ltd.	

貸借対照表および損益計算書(単独)

貸借対照表 (平成14年9月30日現在)

資産の部		金額(百万円)
科目		
流動資産	現金預金	3,485
	受取手形	1,285
	棚卸資産	23,151
	繰延税金資産	13,019
	その他	504
流動資産計		48,671
固定資産	有形固定資産	
	建物	9,434
	機械装置	17,789
	土地	7,743
	その他	11,137
	有形固定資産計	46,105
	無形固定資産	2,172
投資等	投資等	
	投資有価証券	26,838
	長期貸付金	6,558
	その他	7,862
投資等計		41,260
固定資産計		89,538
資産合計		138,210

損益計算書 (平成14年4月1日から平成14年9月30日まで)

科目	金額(百万円)
営業収益	38,622
営業費用	37,316
営業利益	1,306
営業外収益	716
営業外費用	623
経常利益	1,398
特別利益	394
特別損失	336
税引前中間利益	1,457
法人税、住民税及び事業税	255
法人税等調整額(減算)	343
中間純利益	858
前期繰越利益	15,929
中間未処分利益	16,787

負債の部		金額(百万円)
科目		
流動負債	買掛金	7,594
	短期借入金	24,669
	未払費用	2,598
	その他	4,581
	流動負債計	39,443
固定負債	長期借入金	12,629
	長期繰延税金負債	1,344
	退職給付引当金	1,159
	役員退職慰労引当金	166
固定負債計		15,300
負債合計		54,743
資本の部		
資本	12,460	
本剰余金	9,701	
利益剰余金	60,183	
(うち中間利益)	(858)	
評価差額金	2,867	
自己株式	1,746	
資本合計		83,466
負債・資本合計		138,210

主な営業品目

機能製品	PPS樹脂	光学材料
	MBS系耐衝撃強化剤	炭素繊維
	アクリル系耐衝撃強化剤	球状活性炭
	ふっ化ビニリデン樹脂	
化学製品	塩化ビニル樹脂	クレメジン(医薬品)
	か性ソーダ	ラプサイド(農薬)
	塩化物	メトコナゾール(農薬)
	クレスチン(医薬品)	粒状培土
樹脂製品	塩化ビニリデンフィルム	ハイバリアーラミネート基材
	熱収縮多層フィルム	NEWクレラップ
	非収縮多層フィルム	ふっ化ビニリデン釣糸
	多層ボトル	人工芝